

夏休みが終わり、再び学校生活が始まりました。休み中も部活動や講習等で、ふだん以上に忙しく過ごした人も多いようです。休み明けは暑さや忙しさによる疲れが出やすい時期でもあります。また、各地域で新型コロナウイルス感染者も増加傾向にあり、夏休み明けの行動が注視されます。これまで以上に日常生活での感染防止をもう一度徹底し、体調管理を行なってほしいと願います。(裏面の資料をよくご覧ください。)



保健室からの確認です。

①夏休み中に病院受診はできましたか？

健康診断後(学校医検診・歯科・視力等)に「再検査」が必要となった人には『受診勧告書』を配布しました。夏休みを利用して専門医を受診して下さいと連絡しましたが、皆さんは受診できましたか？病院受診をした人は、早めに『受診報告書』を担任の先生または、保健室まで提出して下さい。まだ病院に行っていない人は、できるだけ早めに病院受診をして下さい。特に、「視力」でC・D判定の人は、黒板の字が見えづらくないですか？視力の低下は頭痛や集中力の低下に繋がります。メガネやコンタクト等で適正な視力を保つようにして下さい。

※病院受診が必要な人…約3割の人が対象となっています。

視力	1年	2年	3年	全体	(割合)
【C: 0.3~0.6 D: 0.3未満】	110人	49人	50人	209人	(26.8%)

②部活動等のケガ・熱中症で受診した人へ

夏休み中に講習・部活動(遠征含む)等でケガをしたり、熱中症で病院にかかった場合は、『スポーツ振興センター災害共済給付』の対象になります。(ただし、保険適用1500円以上が対象) 医療費助成(地域による)の場合も適用になるため、該当する人は保健室に連絡して下さい。…必要な書類を渡します。また、以前にケガをして書類が未提出となっている人もいますので、早めに提出をお願いします。

③「新型コロナウイルスワクチン接種」について

高校生のみなさんの「ワクチン接種」については、各自治体等により接種時期や場所が異なっています。「ワクチン接種」を受ける場合は、出席停止扱いになります。また、接種後に副反応が出た場合も出席停止扱いになりますので、必ず学校(担任)に連絡をお願いします。(無理に登校せず、自宅休養をお願いします。)

新型コロナ感染対策について～夏休み明けの学校再開に向けての注意～

- 生徒の感染防止や健康管理について、ご家庭においても下記の点についてご協力をお願いします。特に第7波も、感染経路の割合は「家庭内」が主流となっていますので、十分注意して下さい。
- 毎朝の検温及び風邪症状の確認をお願いいたします。
 - ・登校するにあたり、自宅での検温結果等の連絡(メール配信)を忘れずをお願いします。
 - ・発熱や風邪の症状がある場合または家族に症状がある場合は、登校を控えてください。(無理をせず自宅で休養してください。)なお、登校後37.5℃以上の発熱等がみられた場合は保護者の方に連絡をとりますので、緊急連絡先や職場の連絡先をお子様と確認してください。
 - 近距離での会話や発声等の際、飛沫を飛ばさないよう、咳エチケットの要領で「マスク」を装着するようお願いいたします。なお、取り換え用の「マスク」の準備もお願いします。
 - 石鹸等による手洗いや咳エチケット・アルコール消毒など、日々の感染予防に努めてください。
 - 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事に心がけるようお願いいたします。
 - 集団感染リスクへの対応から、こまめに「換気」を行います。衣服等による温度調節に配慮願います。
- ★感染に対しての心配な点は、県相談窓口(コールセンター)022-398-9211を利用してください。